

## 地域イベントへの協力

目黒川みんなのイルミネーション実行委員会と品川区による今年の「目黒川みんなのイルミネーション 2024」は11月15日(金)から2025年1月13日(祝・月)まで開催します。都内で唯一、廃食油の「回収・再生・利用」という市民参加のアクションによって、「エネルギーの地産地消」を実現するイルミネーションを応援していきます。

【目黒川みんなのイルミネーションに関するお問合せ】  
目黒川みんなのイルミネーション実行委員会事務局  
URL : <http://www.minna-no-illumi.com/>

## 「目黒川みんなのイルミネーション2024」の開催



© 2024 目黒川みんなのイルミネーション実行委員会 All rights reserved.

## 大崎 NEWS

### 「目黒川七夕フェスタ」を開催しました

6月8日(土)から7月7日(日)までの約1か月間、「目黒川七夕フェスタ」を初開催いたしました。目黒川沿いを中心としたデジタルスタンプラリー、親子で楽しむマイクラフトのワークショップ、みんなの願いを込めた七夕飾り、七夕の夜を楽しむ夜市を開催し、多くの方にご参加いただきました。



### 「目黒川夢まつり2024夏」を開催しました

五反田ふれあい水辺広場にて「目黒川夢まつり 2024夏」を8月23日(金)、24日(土)の2日間、開催しました。3回目の今年のプロジェクションマッピングは、日野学園美術部、トキワ松学園高校美術部、清泉女子大学安斎ゼミの方たちに作品を制作いただき、上映いたしました。またキッチンカーやマルシェが出店したナイトマーケット、一昨年から復活したNAKED ディスタンス提灯®、縁日(射的)を多くの方に楽しんでいただきました。



今年の夏は早い時期から台風がいくつも日本列島を襲い、またゲリラ豪雨とも言われる大雨の日が続き、あらゆるまちが被害に見舞われました。被害に遭われた皆様、お見舞申し上げます。

7月に開催しました定時総会および懇親会には多くの会員様にご出席頂きました。新しく委員長になられました大崎電気工業株式会社様に＜大崎のまち・関わり合い＞についてインタビューをさせていただきました。

役員の一部変更もあり、新たな体制でまちづくりを進めて参ります。引き続き色々な情報など発信しますのでお気付きの点などございましたら事務局までご連絡お待ちしております。

(大崎駅周辺まち運営協議会事務局一同)

## おおさき ま・ち・うん

大崎駅周辺まち運営協議会 会報  
第18号 / 2024年9月発行

■発行

大崎駅周辺まち運営協議会 (<https://osaki-machiun.tokyo/>)

■編集(事務局)

一般社団法人 大崎エリアマネジメント   
WEST オフィス: TEL.03-5719-0800 EAST オフィス: TEL.03-6421-7118

■編集協力

株式会社URリンケージ TEL.03-6803-6183

## 第18号

# おおさき ま・ち・うん



## 大崎駅周辺まち運営協議会 会報

大崎駅周辺まち運営協議会は、新たな魅力づけや付加価値の向上を図るため、「まち運営プラン」に基づくエリアマネジメント活動を展開します。

### 「大崎駅周辺まち運営協議会2024年定時総会」開催

2024年7月18日、「大崎駅周辺まち運営協議会 2024年定時総会」が開催され、2023年度活動報告及び決算書、2024年度活動計画及び予算書が決議、承認されました。

また、第1号議案「役員等の選任について」は承認され、新会長として大崎電気工業株式会社の渡辺 佳英氏が選任されました。



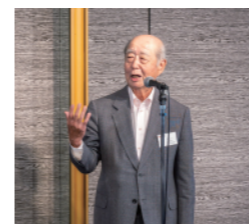
2024年定時総会 (於：ニューオータニイン東京)



懇親会 (於：ニューオータニイン東京)

### ■ 2024年役員

(敬称略)



会長挨拶

会 長	渡辺 佳英 (大崎電気工業株式会社代表取締役会長)
副会長	稲村 純三 (株式会社明電舎特別顧問)
監 事	是枝 裕司 (株式会社世界貿易センタービルディング ThinkPark 事業部 専任部長)
	西辻 芳紀 (ゲートシティ大崎街区管理組合理事長)
顧 問	堀越 明 (品川区副区長)
ま ち 運 営 委 員 会 委 員 長	川田 浩仁 (大崎電気工業株式会社コーポレート本部総務部長)
しながわ夢さん橋実行委員長	網嶋 信一

### ■ 2024年度の活動計画 (予算額)

今年度の事業計画は、総会及び懇親会、まち運営委員会(年4回程度)等の会議の開催(500千円)、「しながわ夢さん橋」等イベントの実施(2,500千円)、花植えなどその他活動費(500千円)、会員拡大や活動PRのための情報発信(80千円)を予定しており、以上の支出予算額としては予備費(291千円)を含み合計で3,871千円を計上しています。

これら支出を賄うための収入としては、会員の皆様の年会費(3,084千円)、総会懇親会参加費(200千円)、繰越金(587千円)等です。

なお、基金に基づく会計(旧東五反田まちづくり推進協議会より)として目黒川イルミネーションイベントへの協賛金(330千円)の支出を別途予定しています。

## 協議会の活動報告

大崎駅周辺地域での一体的で持続的なエリアマネジメント活動を行うため、定時総会にて承認された事業計画に基づき、まち運営活動を行っています。

2024年度事業計画に基づき、まち運営委員会を4回開催し、まち運営プランの実現、安全安心まちづくり、地域課題の共有等に取り組んでまいります。本年度1回目（通算40回目）の委員会は下表のとおり行われました。

	地域の将来像	安全安心まちづくり	公開空地・公共空間の活用
活動報告	●「大崎駅周辺まち運営プラン」の見直しに係る検討部会の進め方について説明を行いました。	●大崎駅 / 五反田駅周辺帰宅困難者対策協議会活動状況について、情報共有しました。 ●大崎駅周辺緊急連絡先リストを更新し、情報共有しました	●街区イベントについて、情報共有しました。 ●五反田ふれあい水辺広場における、さくらのライトアップの実施報告、みんなの屋台村（キッチンカー）、春の歴史クルーズの実施状況について情報共有しました。

## 「大崎駅周辺まち運営プラン」の見直しに向けた活動報告

### ■ アンケートの実施

「大崎駅周辺まち運営プラン」の見直しに向けて、第40回の委員会及び総会の開催時にアンケートを実施しました。貴重なご意見ありがとうございました。

### イベントについて


**Q1.あなたにとっての大崎の魅力はなんですか？**  
・都会の中でのアーバンリゾート    ・ゴミゴミしていない街    ・ゴミゴミしていない、治安の良い町    ・都心であるにも関わらず良い意味で静かな街であること  
・都心でありながらやや落ち着いた雰囲気がある    ・駅前でありながらとても静かな点    ・閑静なところ    ・土日に空いている    ・子供もたくさんいる  
・様々なコミュニティが共存する街    ・住む人・働く人の多様性（園児⇄大人、中小企業⇄大企業、日本人⇄外国人）    ・色々なイベントが行われていること  
・渋谷や恵比寿と比べると人出が少ないが、暮らしている側からすると、大崎くらいが程よい。あまりに人が多すぎると落ち着けないので。

**Q2. これからの大崎に必要なと思う活動足りないと思うものはなんですか？**  
・ソフト面の開発、街のブランディングにつながる活動    ・地域にお住いの方だけでなく働きに来ての方々にも参加頂いて、一緒に盛り上げられるイベント  
・にぎわいの創出と活性化    ・季節ごとのお祭りが有れば、目黒川の遊覧船の回数を増やして欲しい    ・産官学の連携を深めてイベントや名物の創造と発信  
・水辺空間を意識した街づくり、水辺空間を生かしたイベントの開催、舟運の活用・更なる普及    ・土日に人を呼べる店舗・イベントの充実    ・大崎をPRできる大お祭り！  
・住む場所としてのポテンシャル、ビジネスの場としての認知は広がってきていますが、住民のための商業施設やイベントがもう少し増えたらと思いました  
・企業に属する人間と地域に住んでいる人の協力した活動（例：町会活動、神社のお祭りなどとOAMがコラボすることで 企業のイメージアップ、まちの魅力向上を図る）  
「住むこと」と「働くこと」の融合を実現する具体的な活動

### ■ 「大崎交流会」の実施


「大崎駅周辺まち運営プラン」の見直しに向けて、大崎で活動する関係者による「大崎交流会」を開催しました。初めての開催となる第1回は6月に行いました。大崎のまちの魅力をアップするプラットフォームづくりを目指していきたくてと思っています。

・日 時：2024年6月28日(金) 19時半～  
・場 所：マチきち    ・参加者人数：15名（+事務局4名）



## Interview

### Vol.2 大崎電気工業株式会社コーポレート本部総務部長 川田 浩仁 様



工業化が大きく進展し、工場法が施行された大正5年(1916年)、品川区東大崎5丁目に電気器具を製作する弘業製作所を設立したのが、当社の創業に繋がる始まりです。その後、今の東五反田に移転したのですが、なぜ五反田にありながら『大崎電気』という社名にしたのかについては、大崎は末広がりで縁起が良いことや、業容が分かりやすいこと等々、色々な意見があった末に決まったそうです。

そして現在、五反田周辺は『五反田バレー』とも呼ばれ、スタートアップ企業の集積地となっています。弊社には『NEXT 100teX Lab』という、業界を超えてさまざまな企業の方々と交流するための共創スペースがあります。新型コロナも落ち着きつつある中、スタートアップ企業と弊社のような創業100年を超える老舗企業とがコラボすることにより、この五反田の地から新たな潮流を起こせたらと思っています。また、弊社にはハンドボールの実業団チームがあり、品川区の小学校を対象とした『トップスポーツ教室』を通じて、引き続き地域貢献活動を行ってまいりたいと思います。

個人的には、大崎のように居住地域にオフィスも隣接するまちとしては、地域が一带となり防災を考えていかなければいけないと思います。私は五反田駅周辺の帰宅困難者対策協議会に参加していますが、日頃より防災力を高め、これらの活動を適宜情報発信していくことで、「安心して住める、安心して通える。」そんなまちになっていくと良いですね。

協議会の事業計画に従って必要なイベント等を実施するため「しながわ夢さん橋実行委員会」を設置しています。

## しながわ夢さん橋 実行委員会からの お知らせ

## 第37回「しながわ夢さん橋2024」を開催します！

今年で37回目の開催を迎える『しながわ夢さん橋』は、35年以上続く「ひと・まち・企業が奏でるシンフォニー」をテーマに品川区大崎地区で地元の商店会や住民、企業が集まって手作りで運営されている地域イベントです。地元による、地元のためのイベント作りという変わらぬ想いで毎年10月に開催しています。

### ■開催概要

第37回 しながわ夢さん橋 2024  
日 時：2024年10月12日(土),13日(日),14日(月・祝)  
10:00～16:00  
場 所：大崎駅東西自由通路「夢さん橋」デッキ周辺



### ■プレイベント『パワードリームミュージックフェスタ』

日 時：2024年10月5日(土)    開場：13:00～  
場 所：ゲートシティホール



## 🌸「お花いっぱい大崎」夏の花植替えを開催しました🌸

大崎のまちを花でいっぱいに、と願って行われる恒例の「お花いっぱい大崎」活動が、去る6月1日(土)に実施されました。大崎にお住まいの方や、地元企業の方々等の参加による花植え作業が、一斉に行われました。次回は12月初旬を予定しています。ふるってご応募ください。当日参加でもOKです。



年2回、大崎駅東口（御成橋公園）エリアと西口（ひふみ公園）エリアで手分けして行われるこの花植え活動は、周辺企業の皆様や個人の方々のご協力で運営しています。サポートいただく方々も含めて、広く参加者を募集中です！詳しくは下記事務局までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ】一般社団法人大崎エリアマネジメント  
WESTオフィス：TEL.03-5719-0800

### 参加団体・企業の方々 — 多くの企業の皆様が参加しています —

大崎中学校、犬山デザイン製作所、大崎駅西口商店会、(株)明電舎、(株)バルカー、大崎駅西口郵便局、日鉄エンジニアリング(株)、(株)モスフードサービス、(株)ブレンコア、セガサミーグループ、ダッソーシステムズ(株) 他

